

平成 2 5 年度
第 6 回公民館運営審議会議事録

平成 2 5 年 3 月 1 4 日開催

平成 2 5 年 3 月 2 8 日承認

浦安市高洲公民館

○ 出席委員

委員 長	埴 勉
副委員 長	渡邊 聰子
委員	松田 奈美世
委員	長島 康晴
委員	佐藤 一枝
委員	軽部 節子
委員	吉田 恭子
委員	工藤 真由美
委員	浜田 芳之

○ 説明出席者等

高洲公民館長	吉田 敏輝
中央公民館長	中島 貴義
堀江公民館長	石井 一義
富岡公民館長	指田 裕司
美浜公民館長	宇田川 妙子
当代島公民館長	伊藤 勝則
日の出公民館長	高梨 晶子
生涯学習課長	大塚 繁
事務局	鈴木 徳雄
	小泉 清乃

平成25年度 第6回 公民館運営審議会会議録（議事要旨）

- 1 開催日時 平成26年3月14日（金）午後3時～5時
- 2 開催場所 日の出公民館3階 第2会議室
- 3 出席者
（委員）
埴委員長、渡邊副委員長、松田委員、長島委員、佐藤委員、軽部委員、
吉田委員、工藤委員、浜田委員
（事務局）
高洲公民館長、中央公民館長、堀江公民館長、富岡公民館長、
美浜公民館長、当代島公民館長、日の出公民館長、生涯学習課長、
高洲公民館主査、高洲公民館副主査
- 4 傍聴者 無
- 5 議 題
 - I 開会
 1. 委員長挨拶
 - II 協議
 1. 報告事項
 - (1) 公民館主催事業（1月～2月）参加状況報告
 - (2) 公民館利用者研修会開催結果報告
 2. 審議事項
 - (1) 平成26年度公民館主催事業（4月～6月）開催計画について
 - (2) 平成26年度浦安市公民館運営方針（案）について
 - III その他
 - (1) 次回会議の予定
- 6 議事概要及び会議経過
 - I 開会
 1. 委員長挨拶
 - II 協議
 1. 報告事項
 - (1) 公民館主催事業（1月～2月）参加状況報告
各館の状況について、各公民館長より報告を行った。

(委員) 各館で工夫されたり、さまざまな発展的な形でアイデアを寄せながら講座を進められているのは、改めてよいことだと感じました。美浜公民館の「メンズ・カラーコーディネート」参加者が少ないと報告いただきましたが、館長の方から対象年齢を絞った方がよかったとお話がありましたが、対象者を狭めるのではなく、講師側の方に多様な年代に対応できる内容を実施していただけるようにお話しして、講師の方や内容の方で工夫して様々な年代を取り入れることもよいと思います。

(2) 公民館利用者研修会開催結果報告

公民館利用者研修会開催結果について、中央公民館より報告を行った。

(委員長) とても盛況で中身もとてもよかったのではないのでしょうか。船橋市も、学校との連携は相当やられていると思いました。思いのある人達がいると思いました。浦安市も浦安のやり方で連携が積み重ねにできてきたと思います。とても参考になりました。アンケートの結果の分析が、良い方向での受け止めがたくさんあるので非常に重要だと思います。定期サークルのことについては若干ふれているものの、だいたい見てそれに拘ってはいないと思います。これからのあり方について、自分たちのサークルを見直していくという受け止めができるのではないかと思います。

(委員) アンケートの中に鍵の受け渡しでもめるとありますが、どういう意味でしょうか。

(事務局) これは非常に端的にしか書いていないため、どういうところでもめているのかわかりませんが、よくあることは利用時間より早く見えて、早めに鍵を貸してほしいというのが、一番窓口では多いです。他には利用時間が終わり、鍵を事務室に返却する時間が遅いことがあり、次の団体が待っているということが日常的にあります。

(委員) 私も公民館を利用していますが、私たちの団体は部屋の鍵を閉めて事務室に鍵を返却したいのですが、次の団体が部屋の前にいて、部屋を開けて鍵だけ返してほしいと言われ、もめることが多いです。

(事務局) 昔は、鍵を事務室に返さなくても受け渡しをしてもよかったのですが、鍵を持って帰ってしまったり、無くなってしまったこともありました。そういうことが続発してしまっただけで、公民館側も活動をしているのか把握できないので、事務室での鍵を受け渡しとなりました。

(委員) 参加者がとても多いことにビックリしました。コーディネーターが実際の職員であったので、馴染みやすい進め方と「職員をもっと使ってください。」の連呼で、参加者ももっと職員と近づいていいのだという印象が強くなったのではないのでしょうか。

(委員) アンケートの中に、公民館職員に活動を見に来てほしいとあります。私も今月の始めに堀江公民館で「ほのぼのタイム」という子育て支援の事業を行っていますが、当日36組、来てくださったので倍の72人になるのですが、和室の定員は決まっているのでしょうか。

(事務局) 消防法の関係で定員は決まっており、目安はパンフレットに書いてある人数が定員です。

2. 審議事項

(1) 平成26度公民館主催事業(4月～6月)開催計画について

各館の状況について、各公民館長より説明を行った。

(委員) 学校の新年度、新学期が始まるにあたって子どもたちが参加できる活動、また、お父さん、お母さんが子育てで参加できるすごく楽しい活動がいっぱいあり、よいと思います。中央公民館の「うらやす子ども起業塾運営委員会」にすごく興味があります。楽しい企画だと思います。私が以前いた小学校でも6年生を対象にして希望者だけの参加でしたが、お父さん達が似たような企画をしてくれて、ノウハウを教えて、物を売ったりはしませんでした。利益を上げるとか、アピールするにはどうしたらよいか、半日かけて行いました。子どもたちが前向きに参加できた活動だったので、延長線上にあるものではないかと思います。

(委員長) 年々、学校との連携ですとか、小学生、中学生の事業、青年層については、いろいろ、悩みはありますが、対象が広がり工夫された講座が多い。例年になく感じたことは、講師の欄を見るとサークルの力をいただいている、地域のボランティアの力をいただいている講座、行政の他部署との協働も増えてきている。そこで、欲を言えば、講師謝金は予算上、増えていないと思いますが、新たに浦安の公民館で今までこんな講師聞いたことがないけど、こんな講師もあるんだとか、今までやったことがない講座を7館で、若しくは持ち回りとは言いませんが、年間1回でも2回でもちょっとお金をかけてもいいし、かけなくてもいいが、著名な方を講師に迎え、今までに無いような講座や取組みなどを、考えていただけたらありがたい。運営方針のところでも、同じことを言うかもしれませんが、念頭においていただけるとよいのではないかと思います。

(委員) 中央公民館の「うらやす子ども起業塾運営委員会」ですが、「新浦安まつり」に出店を目標としている。体験させたいとのことは非常によいことだと思います。私も新浦安まつりの子ども縁日にメンバーとして毎年、参加しています。企業が多く、地域の団体の出店が少ないのでここで、子どもたちが体験して、それを成果発表としてコラボすることはとてもよいことだと思います。期待しています。

(委員) 19時から21時の遅い時間帯の講座はありますか。

(事務局) コンサートなどはこの時間が多い。

(委員) 働いている年代は、仕事が終わって何かを学びたいと思うと19時から21時程度の時間帯に講座があるといいなと思います。市民大学もありますが、公民館でその時間帯に学べる講座は考えられるのでしょうか

か。

(委員長) 報告にあった、メンズのカラーコーディネートはこの時間帯で実施したが、人数が少なかったと報告がありました。

(事務局) メンズの講座は、18時30分から20時30分までの2時間で開催し人数は7名でした。アンケートでは、夜ではないとこられない、始まりが19時からがよかった、市内に勤めてる方は18時30分からでもよいが市外に勤めているので18時30分からではきつかったなど、ご意見をいただきました。

(委員) いろいろ、テーマによって集まる人が違いますが、我々が学ぼうとするとこの時間帯でないと学ぶことができない。人が集まらないからこれは無理ではなく、テーマによっては、集まると思いますのでこの時間帯の講座を行うこともよいのではないか。

(事務局) 以前、楽器などを習う講座を開催してましたが、このような体験講座は人が集まりました。

(委員) 私は子育て世代のため、子育て関係の講座に目がいてしまいます。日の出公民館の子育て講座ですが、すごく興味があり、参加してみたいと思いましたが、4月26日が学校のPTA総会があり、前々日なので準備で参加できない。1回ではなく、時期をずらしてもう1回開催することはできないのでしょうか。これから、企画する際に、参考としてください。

(事務局) この講座については、5月から家庭教育学級が開講します。それに先立って、全体の家庭教育講演会もありますが、特に思春期に向かっていくような子どもたち、小学生を持つ親御さんに対し、新学期のリフレッシュな気分のところで、家庭教育学級のプレ講座的に作った講座なので、この時期はPTA総会がある時期とは知っていましたが、4月の時期に行っていきたいと考えておりましたので、この日程になってしまいました。参考にさせていただきます。

(2) 平成26年度浦安市公民館運営方針(案)について

平成26年度浦安市公民館運営方針(案)について、高洲公民館長より説明を行い、承認をいただいた。

(委員) 国際理解、語学について、あるいはITについて、4月から6月の事業計画の中で、どういうふうに反映されているのでしょうか。今までの講座からも見当たらないので説明願いたい。具体的に語学はどの事業ですか。

(事務局) 年間を通して語学の事業を実施しています。例えば、1月から2月の事業報告の高洲公民館で韓国語講座を行っています。

(委員) ITはどういうふうに行うのでしょうか。4月から6月に事業計画では当代島公民館で「ゼロからのLINE」の講座はありますが、こううたってる割にはたくさん事業が行っていないのは力の入

れようが違うのでしょうか。もう少し事業を行った方がよいのではないのでしょうか。国際理解の中に語学やITのことを含めなくてもよいが、事業の中にもっと増やしていった方がいいのではないか。国際理解について、「民族、異文化を理解する学習を実施する。グローバル社会における様々な課題を理解する学習を実施する。」と書いてあるが、いったい、何を実現させていくのかがわからない。例えば、民族、異文化を理解すると言った時に広い意味では自治問題も含めて我々が考えるのは尖閣諸島について、歴史的に見てどうなのか、北方領土のあり方など、今さらですが、わかったようでわからない部分があるので、国際理解を深めるという意味でそのようなテーマの事業をしていただいたことが今まで事業でなかったように思いますがどうでしょうか。そういうことを学ぶには19時から21時ではないと学ぶことができないと思います。

(事務局) 日の出公民館ではグローバルアカデミーを開催しています。今年度のグローバルアカデミーは食の問題について実施しましたので、直接的な国際理解とは絡みませんでした。平成24年度では、中国を理解しようということで、国際理解を取り入れました。1、2年前は中国は急成長していたので、3回シリーズで土曜日に開催しました。現代的課題の事業は広く参加していただきたかったため、平日ではなく、土曜日に行いました。日の出公民館は駅から離れているため、仕事帰りの方が参加するのは難しいと思い、週末に開催した状況です。

(委員長) 私の方で意見は言っておりませんが、4頁の平成26年度の重点課題は、これはこれでいいですが、1の読み取りとして、「市民や団体等との協働による学習機会の提供」と書いてあるが、そのものはいいです。それプラス「市民ニーズを積極的に捉えた学習機会への提供」という視点も平成27年度に重点課題として持っていただきたい。今までやってきたことを広げるような視点を持っていただけるとありがたいです。

III その他

(1) 次回定例会議の予定

事務局より次回の平成26年度第1回公民館運営審議会は、5月9日(金)午後3時から、堀江公民館で開催することを確認した。

以上で平成25年度 第6回浦安市公民館運営審議会が閉会した。